

三股町の人口

8月1日現在

計	14,812人
男	7,074人
女	7,738人
世帯数	3,680戸

広報みまた

No. 1

昭和38年

7月20日

編集・発行

三股町役場

頑張れ

派米農業研修生

児玉 両君 元気に出発

はるか海のかなた米国に渡って、日系経営の農場で働き米国の農業経営と民主主義を体得するために約三ヶ年間の予定で児玉峰孝君（二十八才、仮屋）と上原弘義君（二十九才、谷）は家族と町長をはじめその他多くの知人同僚に見送られて去る六月二十四日元気に出発いたしました。

出発に先だって両君は町長室を訪れ、「しっかりと頑張って下さい」の激励の言葉を受け、

「郷土の皆さんの期待を滞

米三ヶ年間かたときも忘れることなく派米の目的完遂まで日本人として又三股健児として、意気と

一時間に三六〇円以上

帰国後の営農資金に

米国での仕事は一時間一ドル（三六〇円）以上の賃金が支給され三年間に何百万円もの貯蓄が見込まれております。

して今叫ばれている農業構造改善に活用するというところが大きな眼目とされております。

これらの賃金はすべて農協預金として郷里に送金され帰国後の農業近代化資金と

今回は本県では六二名全国で一〇五名が選ばれております。

創刊にあたって

「人民の人民による人民



のための政治」、これが今日の民主政治のあり方であります。

そこで町政におきましてもそのあり方は町民の皆様方に常に知らされておるべきであり、そして知っておるべきであり、その反映による政策によってより良き町

しめて町民の皆さん方の御理解と御協力とそして御批判を仰ぎその声を町政に反映せしめ、愈々町勢の振興をはかる目的のもとに、今回住民にしごとおる「広報みまた」

みんなの声を政策に

えと前進すべきであると思

創刊の運びに至ったものであります。どうかこの広報をよく利用していただきまして町民一丸となって躍進三股の建設に邁進したいものであります。

従来公民館報によって町政の方向と実態を広報してまいりましたが、今回更にもっと町の政策をより浸透せ

を念願してここに



納涼

御家族揃って

夜空にのびのびと涼しい夏の風が吹いてくる。格別

建設

昭和38年度 4つの新規事業と 農業構造改善事業



町営住宅 東原射場前団地 (35戸)
昭和37年度建設簡易耐火構造第2種 (9.5坪)

昭和三十八年度は都市計画による道路の整備事業と公営住宅の建設及び三股小の鉄筋工事並に北部地区簡易水道の建設を中心とする他低開発地域編入指定誘致による商工業の振興策等、或いは又未だ正式認定に至っていないが今年度より向う三ヶ年間の計画で農業構造改善による農業の近代化が強力に推進されることになっております。

一、道路

産業経済の発展には交通路線の整備が必要なのは論をまちません。今日に於いては鉄道から道路へとその比重が移りつつありまして本町に於きましても都市計画事業を策定して先ずその

基礎であります道路の整備推進に力を注いでおります。即ち今年度は昨年度に引き続き三股、都城間の最重要路線の都三道路の舗装を更に二二五米延長し本年十月完成を目標に近々着工の運びになっております。更に最近交通量の多い役場前より上米に至る道路を巾員一・一メートルの拡張工事に着手することになっております。その他失対事業による町内全域の改良整備或いは又東道山王原地区延長四〇〇米の舗装、大野政矢谷部落の巾員七米の拡張、笹野谷橋の永久橋化並に新馬場踏切の立体化など又国道二号線の蓼池地区の四五〇米にわたって巾員八、五米への改良等に、国県とタイアップして強力に推進することになっております。

二、公営住宅

住宅政策については国に於いても毎年大きく取り上げられております。本町に於きましても町営住宅を毎年建設し現在すでに一八六戸を数えるに至っておりますが、尚依然としてその利用率は高く益々深刻の度を加えつつあります。そこでその住宅難の解消に役立てるために今年度も更に簡易耐火構造の第二種（九、五坪）を山王原に一二戸、東原に二四戸計三六戸の建設が計画されております。

す。竣工は一月頃の予定でこれが完成のあかつきにはその利用価値は勿論のことですが着々舗装される基幹線都三道路と相まって田園都市の形態は愈々整って行くことでしょう。

三、学校

本町は遠く明治初期の時代から教育には特に力を注ぎ爾来代々先人のあとを受けつぎ教育村としての名を高めてまいりました。今も尚教育には力を入れ現在においては各校舎の整備完全給食の実施等、施設もほとんど完備しておりますが、今年度は更に昨年度に引き続き三股小の一〇教室（三〇六坪）の鉄筋化を計画、来春完成を目標に近く着工する運びとなっております。

四、水道

本町の水道施設は昭和三十六年より役場を中心とした中央地区に簡易水道を布設し、現在の普及率は八五%に達しております。御承知の通り水道は皆様の台所に直結し、生活改善に大きく貢献するものであります。このような意味において今年度は梶山、勝岡小学校地域の四、五〇〇人を対象として、北部地区簡易水道の布設を計画し、七月中旬には着工し来春早々には各家庭に給水されることになっております。



キ

道路は広く美しく

道路愛護運動

町づくりは道づくりから

夏も愈々本格的になって参ります。そして雨量も多くなつて来ます。雨になりますと路盤が軟弱になり、又あちこちに水たまりが見えやがてはくぼみになって参ります。それに加えて近年スピード化による車輛のいちぢるしい増加、或いは大型化による

六月定例町議会終る

六月二十七日招集された六月定例町議会は、会期五日間で七月一日閉会しました。主な事件について述べます。

○町営住宅建設の件

町では本年度町営住宅（第二種簡易耐火構造）三六戸を建設する。

○簡易水道設置の件

町の北部地区を対象として現在中央地区にあるような簡易水道を布設する。

知っておりますか

行政苦情相談員 今村重孝氏

行政に対する苦情について申し出るの便宜をはかり、また行政に対する意見や希望などをしっかりつかんで行政の民主化をおし進めるために「行政苦情相談員」がおります。この委員の仕事は行政についての苦情申し出のあったとき、これを親切に聞いてその関係当局へ連絡するこ



(定例町議会)

○へき地保育所の設置について

宮村大鷲巣に町立保育所を設置する。

と、その連絡によって当局のとった処理結果を苦情申出人に知らせることになっております。

ただ今（三十八年度）の三股の行政苦情相談員は前目の今村重孝氏がなっておりますのでどうぞ困ったことと分らない点がありましたらどしどし相談して下さい。

納税メモ

七月は固定資産税第二期分を納める月です。早めに完納しましょう。



夏も愈々本格的になって参ります。そして雨量も多くなつて来ます。雨になりますと路盤が軟弱になり、又あちこちに水たまりが見えやがてはくぼみになって参ります。それに加えて近年スピード化による車輛のいちぢるしい増加、或いは大型化による

私達の道路は

守りましょう

一、路面、側溝の清掃をいたしましょう。
二、道路には土砂やちりを捨てないようにいたしましょう。
三、路面上の樹木の枝は切

世間 け金 にな 折角 ても なら なる いう 金も かり 合算 発見 にか 世間 け金 にな 折角 ても なら なる いう 金も かり 合算 発見 にか

たどりついた

平和の郷

三股養老院

としよりの人達がほんとうに幸せになるように念願して去る四月開院しました町立養老院清流荘には現在三十七名の入居者が安楽な毎日を送っております。

緑の台地を流す眼下に清流沖水川をながめる処、院内に一步足をふみ入れるといたるとほほえましい景色が目に映ります。そしてなごやかな風景が見られます。「五〇名になるのはそう遠くないでしょう」と桑畑施



設長は語っております。施設長をはじめ看護婦さんや寮母さんその他全職員がけん身的に世話しており、「こんな親切にして頂いて有難いことです」今までの世の苦労をしみじみと述懐しながら「我々は今まで世の荒波の中にもまれもまれして今ようやく平和の郷にたどりついた」と老人はほっと安どの微笑を浮かべながら「これもあたたかい町民の皆様のおかげです」と感謝の気持ちで毎日をおくっております。

いた世話に涙が一ぺんに吹きとんで「極楽とはこんな処のことでしょうか」などと、としよりの嬉しい喜びの音が異口同音に聞かれます。これから末長く百才までも長生きしてここで一生を送りたいというほんとうに幸福そうなた姿に接するときこれこそ私達町民が協和と敬老の精神のもとに、としよりの人達に幸あれかしと建設した老人ホームの意義は十二分に達せられたものと思われます。



この人に

続こう

農業と他産業との所得格差が叫ばれはじめてからもう久しい。しかしその格差のちぢまる気配はいっこうに見当らない。

7けた(百万円)農家
正に農業構造改善による近代化が強く推し進められようとして居る時すでにそれを実行に移し、今の実績をあげている人があ

別府次夫さん(餅原四七才)は終戦直後いち早く酪農に目を転じ、畜財その他あるだけの米穀まで売り払ってホルスタイン種を導入し、その後逐次頭数をふやし現在さく乳牛八頭までに至っております。現在一日一〇〇Kの牛乳を出荷し、出荷額月九万円の粗収入をあげております。航空自衛隊三等空尉の職を辞して父母と共に酪農に生きようとす長男稔君と共に農業近代化に声をはずませながら「近々一六頭までに持つて行き、年間二〇〇万円以上をもくろんでいる」と希望は果てしないものがあります。

耕うん機、トラクター、カッターなど農用機械も購入し田畑一町七反を耕作しております。別府さんはこの外にも餅原酪農組合(二一名)の組合長の職にあつてそのリーダーとして「組合全体でゆくゆくは一〇〇頭までふやして一日一、〇〇〇K年間一千万円以上の出荷にもつていきたい」とその抱負を語っております。

高く、その脳を、不自由、障害、とも、町衛、内全、を、だけ、ん。完、は「カ、帽子を、に長時、こと、本脳、かか、

日本脳炎にかからないように!!

日本脳炎の流行の時期になりました。日本脳炎はカが媒介する恐ろしい病気です。死亡率